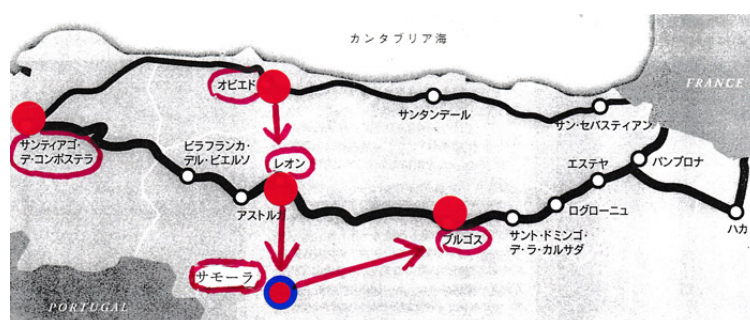


3614 欧州18カ国の旅：あかね雲に再会

地球はいろいろな表情を見せてくれる。

カンタブリア海の海岸線から、オビエド経由、内陸へ。巡礼の道を今一度見ておきたい。

いつものように早朝の旅立ち。そして、出会った見事な瞬間。



俳句の季語の秋^{あきあかね}茜（トンボ）は見られなかったが、
毎年、満喫している日本の秋を想像。風情は違うが、その成り行きを楽しんだ。
まさに忘我の時。天空の^{いろどり}色彩が消えるまで…



この後、どんな出会いがあるのか。朝夕の冷え込みも厳しい。
この旅の途上、どんな自然現象や出会いがあるのだろう。エネルギーが注入された。
人々の生活、生き方のウオッチングや雪山も楽しみ。

2018年9月も、あと1日。今年も10月に突入、あと三ヶ月。光陰矢の如し。
台風24号、心配である。大過なく、を願うのみ。今年は、いろいろ問題の多い年回りだが、
気持ちで負けず、10月も、欧州18カ国の旅、継続して発信。頑張りたい。